

## 図書館の「場」としての機能について

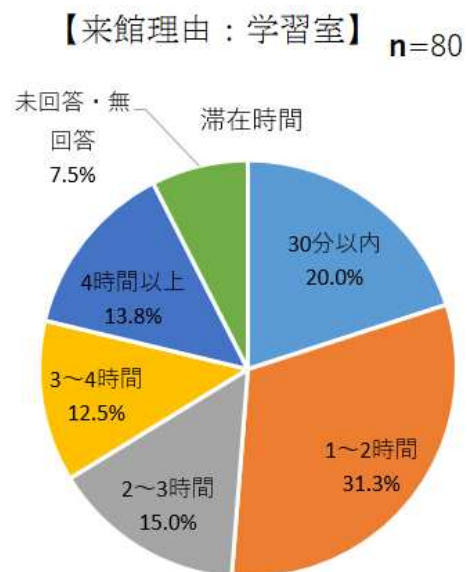
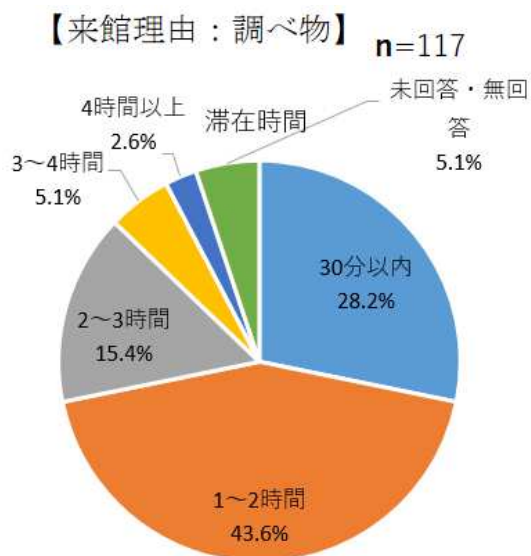
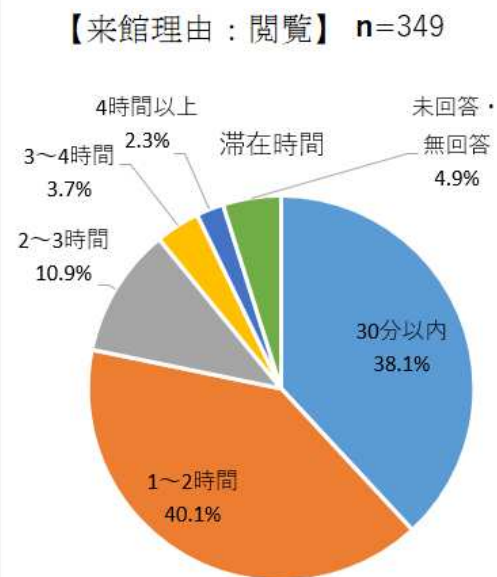
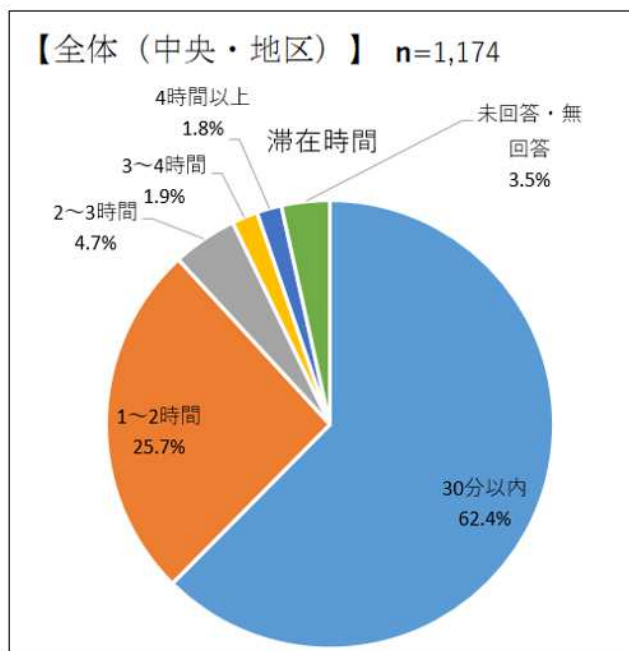
目 次

1	滞在型の図書館利用について .....	1
2	資料貸出以外の図書館利用について .....	2
(1)	閲覧席・読書室 .....	2
(2)	Y A ルーム .....	2
(3)	学習室 .....	3
(4)	参加型イベント .....	3
(5)	図書館ボランティア .....	4

## 1 滞在型の図書館利用について

「府中市立図書館ご利用アンケート」の結果によると、「図書・雑誌・新聞の閲覧」、「調べ物」、「学習室利用」のために来館する利用者は、滞在時間が他の利用者よりも長い傾向がある。

### 来館理由別の利用者滞在時間



（出典：府中市立図書館ご利用アンケート）

## 2 資料貸出以外の図書館利用について

### (1) 閲覧席・読書室

各館のフロア内に閲覧席を設けるとともに、中央・武蔵台・住吉・是政の各図書館では独立した読書室を設置している。



読書室（是政図書館）



子ども用閲覧席（押立図書館）

### (2) YAコーナー・YAルーム

全館にYAコーナーを設置し、今話題になっている本やスポーツ・趣味などの本や雑誌を置き、YA世代が自ら情報を収集することができる場を提供している。

また、中央図書館では、YAルームを設置し、グループ学習やコミュニケーションの場として活用するとともに、中高生自身が作成した本の紹介やポスターなどの作品の掲示、学校案内やおすすめ本リストの充実を図っている。



YAルーム（中央図書館）



中学生のためのどっておきの30冊

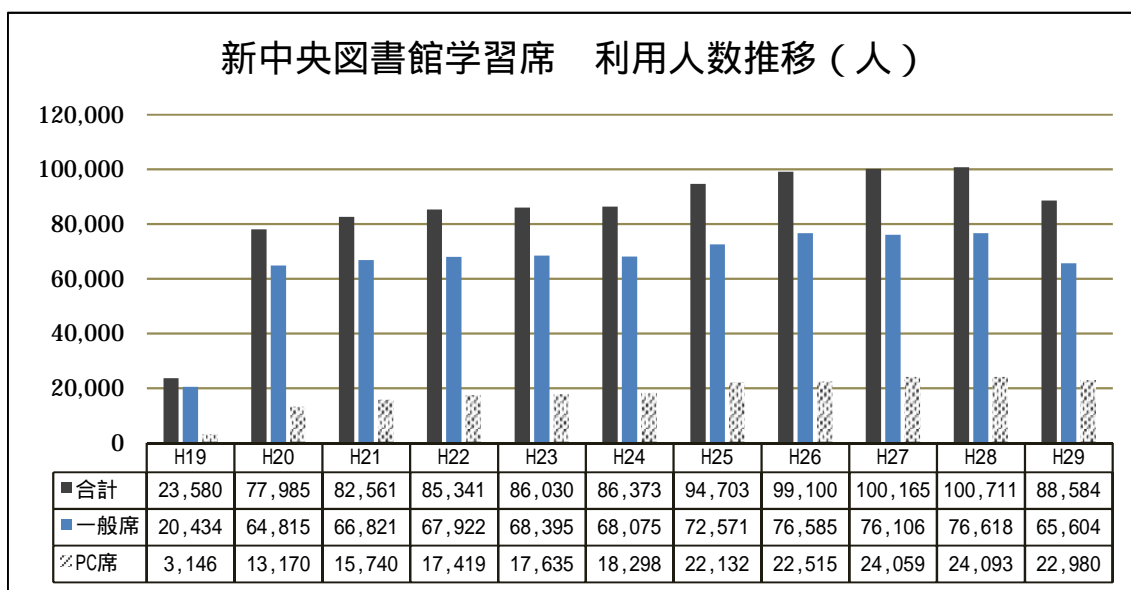
### (3) 学習室

移転前の旧中央図書館3階には読書室を設置し、市民の学習の場として活用されてきた。

平成8年度には、図書館資料以外での学習の場として、新たに府中駅北第2庁舎1階に学習室75席を設置した。

平成19年12月に中央図書館が移転したことに伴い、学習室も中央図書館5階へ移転し、178席（一般席146席、PC席32席）を設置し、満席になることもあるほど多くの利用希望があり、現在もサービスを継続している。

平成20年度より、学習室を利用することができる方を市内在住・在勤・在学者に限定している。



H19は、12月1日～3月31日。

H24及びH29は、システム更新のため約10日間の臨時休館を行った。

（出典：府中市立図書館事業概要）

(4) 参加型イベント

本や図書館に親しみを持っていただくため、利用者が情報を発信したり、参加したりするイベントを全館で実施している。



この本読んだかい？（新町図書館）



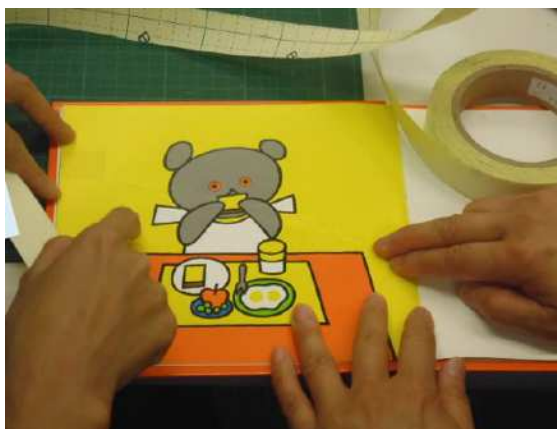
えほんかるたであそぼう（西府図書館）



本の処方箋（中央図書館）



みんなでつくる！おすすめ歴史小説・時代小説年表（中央図書館）



本の病院（中央図書館）



定例おはなし会（中央図書館）

## (5) 図書館ボランティア

図書館サービスの向上を目的として、児童・青少年サービス及びハンディキャップサービスの分野で、市民が図書館ボランティアとして主体的に活動している。

このボランティア制度は、図書館がボランティア自身の学習・活躍する場となるとともに、ボランティアと職員とが共に学び、意見交換や技能向上に努め、より市民ニーズにあったサービスを協働しながら展開する効果を生んでいる。

## 府中市立図書館で活動する図書館ボランティア

区分	名称	活動内容
児童	おはなしボランティア	図書館主催のおはなし会や赤ちゃん絵本文庫等で読み聞かせを行う
ハンディキャップ	音訳・対面朗読ボランティア	視覚障害などにより通常の読書が困難な利用者への読書支援を行う
	宅配ボランティア	障害者宅等へ図書館資料を宅配する
	布絵本製作ボランティア	さわって楽しめる布の絵本を製作する

その他、視聴覚資料のケースに点字テープを貼付する作業を市内の点訳ボランティア団体が実施している。